

お客様各位

日本環境株式会社 中央研究所
 神奈川県横浜市金沢区幸浦 2-1-13
 TEL 045 (780) 3831
 Email: Chuken_gyomu@kan-e.co.jp

ISO/IEC17025 の認定範囲について

弊社で取得している ISO/IEC17025 の認定範囲について、項目毎に 概要、分析方法、定量範囲(Cr6+は判定基準)、測定対象を記載しました。分析をご希望されている試料がこの範囲に該当するものについては、認定マーク付きの報告書を発行することが可能です。詳しくはご相談下さい。

(1) カドミウム、鉛、水銀、クロム (Cd, Pb, Hg, Cr)

概要 :Cd,Pb,Hg,Crの分析方法は、(社)日本化学工業協会が平成16年に発行した「化学製品中の特定微量金属成分測定法の標準化」に準拠し、ポリプロピレンなど汎用またはエンジニアリングプラスチックの22種類です。定量範囲はCdは5~5000ppm、その他は10~10000ppmとなっています。

分析方法:密閉酸分解(マイクロウェーブ分解)-高周波プラズマ質量分析(ICP-MS)法

定量範囲:5mg/kg Cd 5000mg/kg 10mg/kg Pb<Hg,Cr 10000mg/kg

測定対象:1) ポリプロピレン 2) ポリエチレン 3) エチレン/酢酸ビニル
 4) ポリブテン 5) ポリエチレンテレフタレート 6) ポリブチレンテレフタレート
 7) ポリスチレン 8) アクリロニトリル/ブタジエン/スチレン
 9) 塩化ビニルホモポリマー及びコポリマー 10) ポリ塩化ビニリデン
 11) ポリメテクリル酸メチル 12) ポリアミド 13) ポリアミドイミド
 14) ポリカーボネート 15) ポリオキシメチレン 16) ポリフェニレンエーテル
 17) ポリフェニレンスルフィド 18) 液晶ポリマー 19) フェノール樹脂
 20) エポキシ樹脂 21) ポリイミド 22) ポリウレタン

(2) 六価クロム (Cr⁶⁺)

概要 :Cr6+はEN(欧州標準化委員会)が2006年に発行したEN15205(防錆被膜中の六価クロムの測定-定性分析)法に準拠し、判定基準である0.1µg/cm²以上か以下かを報告致します。

分析方法:沸騰水抽出-ジフェニルカルバジド吸光光度法で基準との比較(JIS K 0115)

判定基準:0.1µg/cm²

測定対象:クロメート皮膜

(3) ポリ臭化ビフェニル、ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBBs/PBDEs)

概要 :IEC62321 のドラフトを基に開発した溶媒抽出-GC/MS法(自社法 SOP-MA-M-13)により、ポリスチレン中のPBBs/PBDEsを測定する。同族体毎に以下に示した1つの標準物質にて定量を行います。

分析方法:有機溶媒による溶解-ガスクロマトグラフ質量分析法(JIS K 0123)

なお、定量操作に使用する標準物質は以下の通りです。

PBBs: 4-BB, 4,4'-DiBB, 2,4,6-TriBB, 2,2',4,5'-TetraBB, 2,2',4,5',6-PentaBB, 2,2',4,4',5,5'-HexaBB, HeptaBB, OctaBB, NonaBB, DecaBB
 PBDEs: 4-BDE, 4,4'-DiBDE, 2,4,4'-TriBDE, 2,2',4,4'-TetraBDE, 2,2',4,4',6-PentaBDE, 2,2',4,4',5,6'-HexaBDE, 2,2',3,4,4',5',6-HeptaBDE, 2,2',3,4,4',5,5',6-OctaBDE, 2,2',3,3',4,4',5,5',6-NonaBDE, DecaBDE

定量範囲:100mg/kg PBBs,PBDEs 10000mg/kg

測定対象:ポリスチレン